

# 徳島経済レポート

No.429 2020. 4. 2

公益財団法人 徳島経済研究所

## 最近の県内景況

### 新型コロナウイルス感染拡大の影響により 景気は急速に悪化している

#### 概況

最近の県内景況は、公共投資が堅調に推移する一方で、個人消費を中心に新型コロナウイルス感染拡大の影響が顕著に現れており、景気は急速に悪化している。

鉱工業生産(1月)をみると、季節調整済指数は89.2で前月に比べ4.3%低下、前年比(原指数)も6.4%低下した。季節調整済指数は、金属製品、はん用・生産用・業務用機械などが前月を上回った一方、ウェイトの大きい化学、電気機械やプラスチック製品、輸送機械などが下回った。

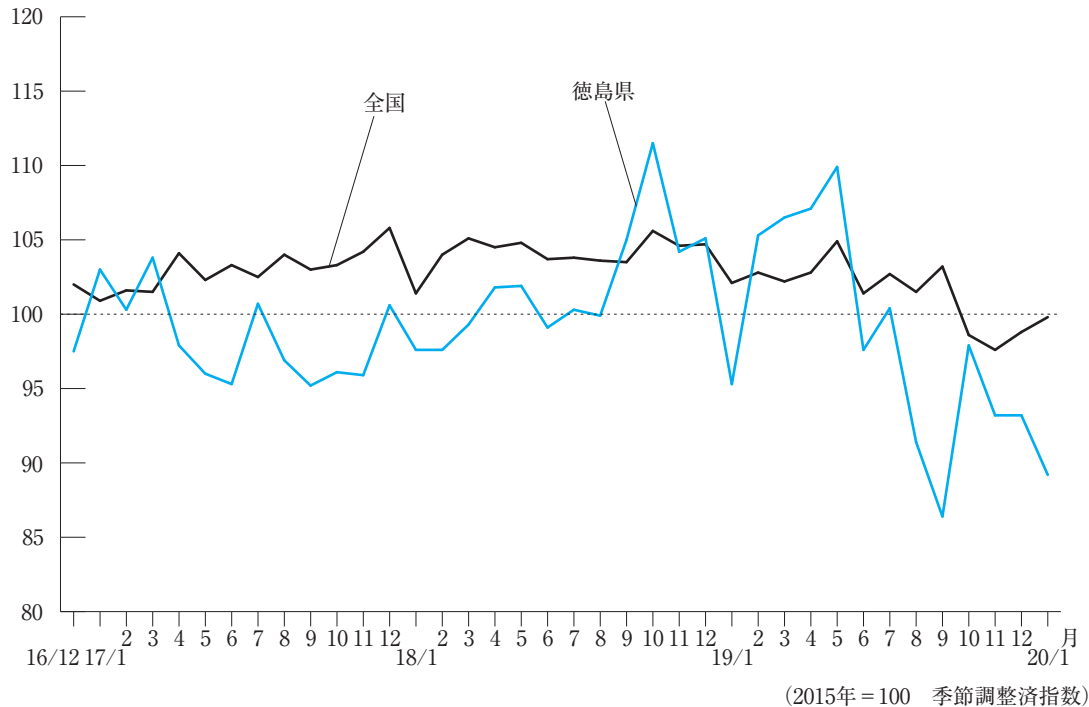
大型小売店・専門量販店販売額(2月)をみると、総合ディスカウントストアやドラッグストアの新規出店効果が続き、うるう年や祝日増の効果もみられる中、家電製品や高額品、家具、食料品、雑貨、化粧品、ドラッグなどが堅調に推移し、全体の売上げは前年をやや上回った。しかし、月末にかけては新型コロナウイルス感染拡大による自粛が広まったことで売上げが大幅に減少し、3月に入ってさらに深刻さを増している。旅行需要も、2月下旬から影響が顕著に現れ、3月以降はほとんどの予約がキャンセルや延期となるなど甚大な影響が出ている。自動車販売(2月)は、登録車、軽自動車とも駆け込み需要の反動が続き、登録台数(含む軽)は2,357台で前年比10.2%減となった。

新設住宅着工戸数(2月)は、持家が前年比6.9%増、分譲が同193.8%増の一方、貸家が同69.3%減となり、総戸数も同4.2%減の318戸となった。公共工事請負金額(2月)は、「県」が前年比9.3%減、「市町村」が同67.6%減の一方、「国」が同286.8%増、「独立行政法人等」が同7.0%増となり、全体でも同12.3%増の64億63百万円となった。

雇用関連指標をみると、有効求人倍率(2月、季節調整済)は、前月より0.04ポイント低下して1.35倍となった。常用雇用指数(1月)は前年比1.2%上昇、現金給与総額指数が同1.1%上昇の一方、所定外労働時間指数(製造業)は同4.9%低下となった。

企業倒産(2月)は、件数2件、負債総額は3億20百万円であった。

### 鉱工業生産指数（徳島県、全国）



#### 徳島県（1月）

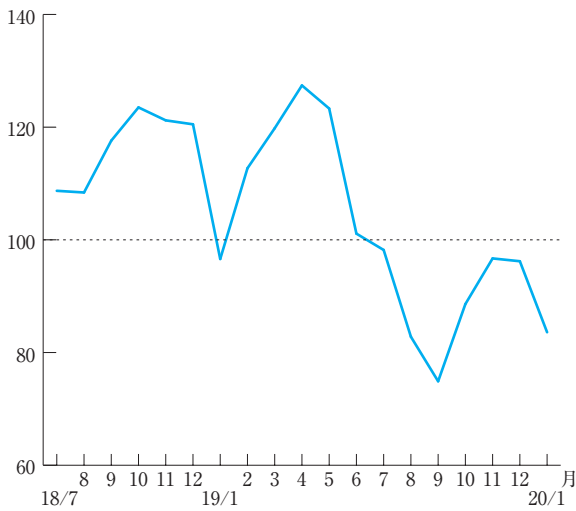
徳島県の1月（速報値）の鉱工業生産指数は、89.2（季節調整済）で前月比4.3%低下、原指数は84.8で前年比6.4%低下となった。

季節調整済指数の内訳を見ると、前月比で上昇したのは全15業種のうち5業種で、金属製品（105.2%増）、はん用・生産用・業務用機械（54.7%増）、鉱業（5.5%増）など。一方、低下した業種は、プラスチック製品（27.7%減）、輸送機械（17.8%減）、化学（13.1%減）、電気機械（13.0%減）など。

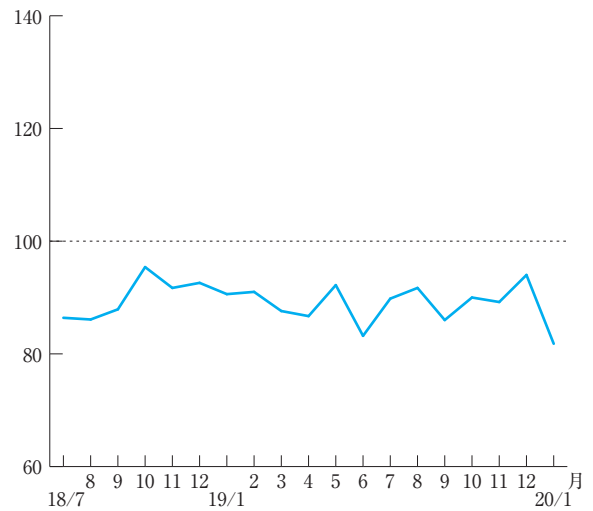
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち5業種で、金属製品（68.0%増）、はん用・生産用・業務用機械（17.9%増）、食料品・飲料・飼料（3.8%増）など。一方、低下した業種は、輸送機械（35.4%減）、プラスチック製品（18.7%減）、化学（13.4%減）、電気機械（9.7%減）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を10,000としたウエイト) (2015年=100 季節調整済指数)

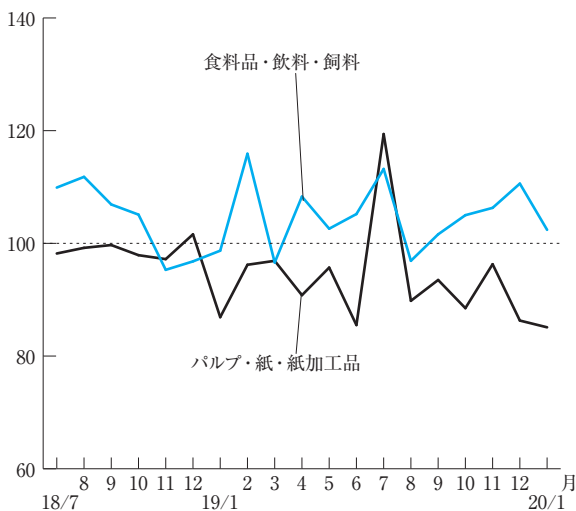
化学 (3,681.0)



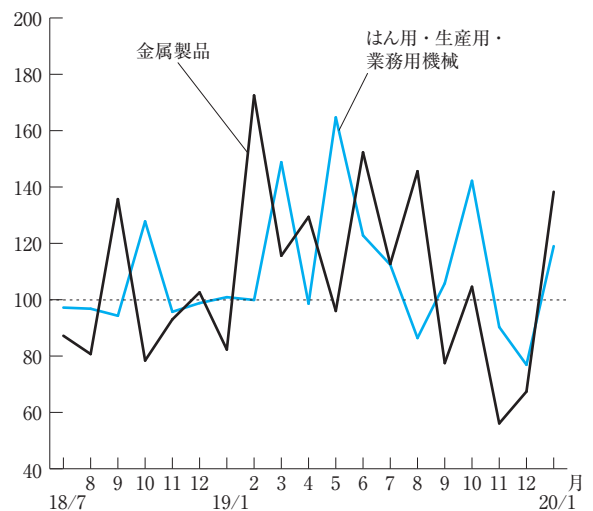
電気機械 (2,888.8)



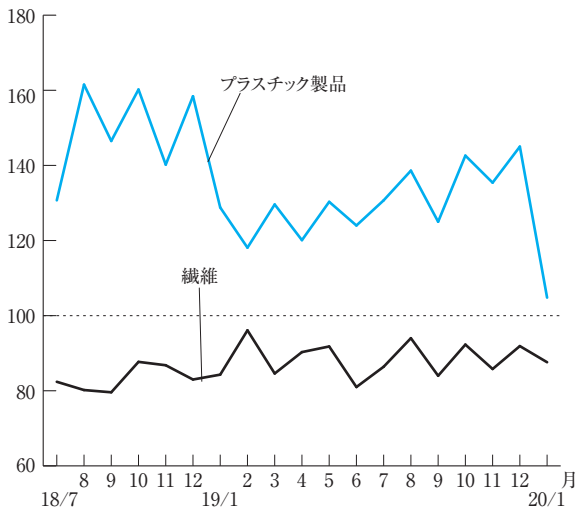
食料品・飲料・飼料 (703.4)  
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



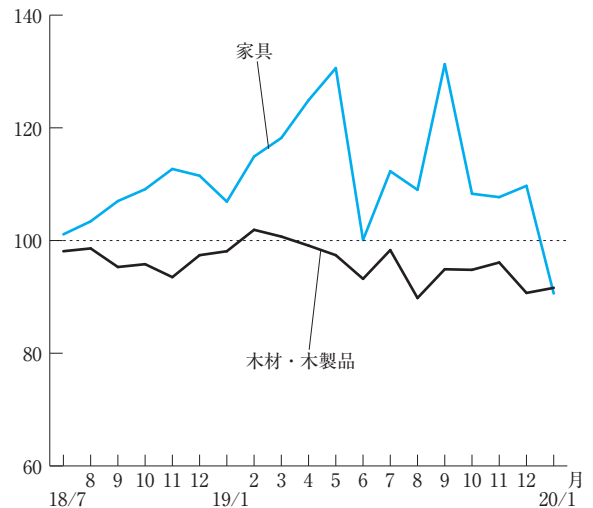
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)  
金属製品 (309.7)



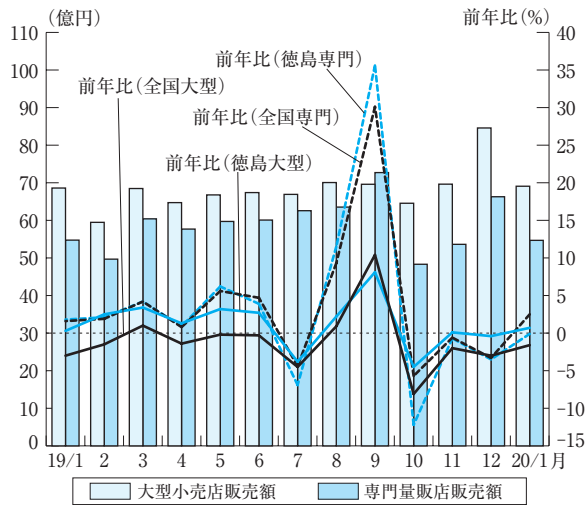
プラスチック製品 (247.0)、繊維製品 (99.3)



木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

2月の小売商況は、月を通してみるとうるう年で営業日数が1日多かったほか、祝日も前年に比べ1日増となり、家電製品や高額品、家具、食料品などが堅調に推移した。また、引き続き総合ディスカウントストアやドラッグストアの新規出店効果がみられ、雑貨や化粧品、ドラッグなども堅調で、全体の売上げは前年をやや上回った。しかしながら、月末にかけては新型コロナウイルスの感染拡大による影響から状況が一変し、売上げは大幅に減少した。

品目別の内訳をみると、衣料品は、冬物衣料の最終セールに動きがみられたものの、下旬以降失速し、売上げは前年をやや下回った。身の回り品・雑貨は、化粧品やドラッグのほか、高額品や家具、寝具などが堅調だったものの、同様に下旬以降の客数減により、売上げは前年並みにとどまった。家電は、冷蔵庫や洗濯機などの白物家電に動きがみられたほか、薄型テレビ

やパソコンも堅調だった。また新型コロナウイルスの感染拡大により、空気清浄機が好調となるなど、売上げは前年を上回った。食料品は、外出を控え、家庭での食事が増えたことから、畜産や惣菜、加工品、冷凍食品などが堅調に推移し、売上げは前年をやや上回った。

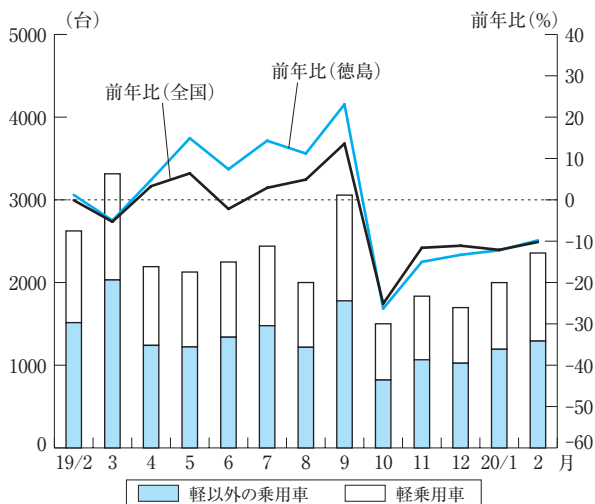
なお新型コロナウイルスの影響は、3月に入ってさらに深刻さが増しており、各店舗における営業時間の短縮や集客イベントの自粛、チラシ等の販売促進の自粛などにより、入店客数や売上げが大幅に減少するなど、急速に悪化してきている。また今後、中国から輸入する衣料品(夏物、秋物)、家電製品、農産品などの確保への懸念が強まっている。

旅行業

2月の旅行需要は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、国内旅行・海外旅行ともに自粛する動きがみられたほか、特に下旬以降は団体および個人旅行のキャンセルや延期が数多く発生するなど、個人旅行全体の取扱高は前年を大幅に下回った。

3月以降の予約は、新型コロナウイルスの影響がさらに広がり、国内旅行は自粛する動きが強まる中、観光関連施設の閉鎖やイベント中止などで多くのツアーが中止となるなど、著しく減少している。一方の海外旅行も、徳島-香港間の季節定期便が3/7で打ち切られたほか(当初の運航予定は3/28まで)、諸外国の日本人に対する入国制限などからほとんどの予約がキャンセルや延期となるなど、甚大な影響が出ている。

自動車販売

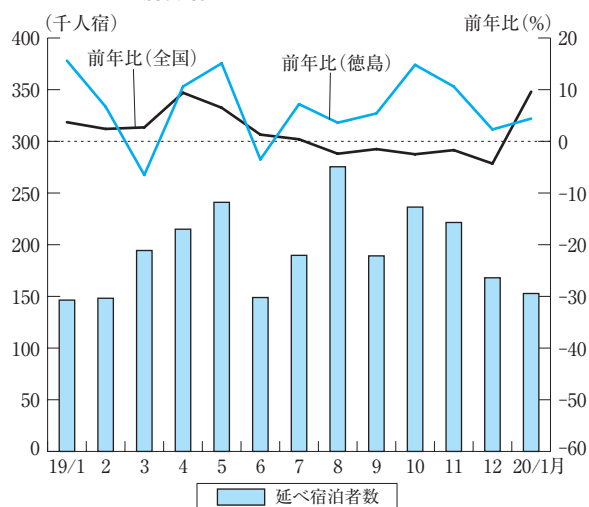


資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

2月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比10.2%減の2,357台となった。

内訳をみると、普通車は602台で前年比23.8%減、中小型車(5ナンバー・1500cc超)は25台で同46.8%減、大衆車(1500cc以下)は665台で同1.9%減となり、登録車合計は1,292台で同14.7%減となった。また、軽自動車は1,065台で同4.0%減であった。

## ホテル・旅館



資料：国土交通省「宿泊旅行統計」  
(全宿泊施設)

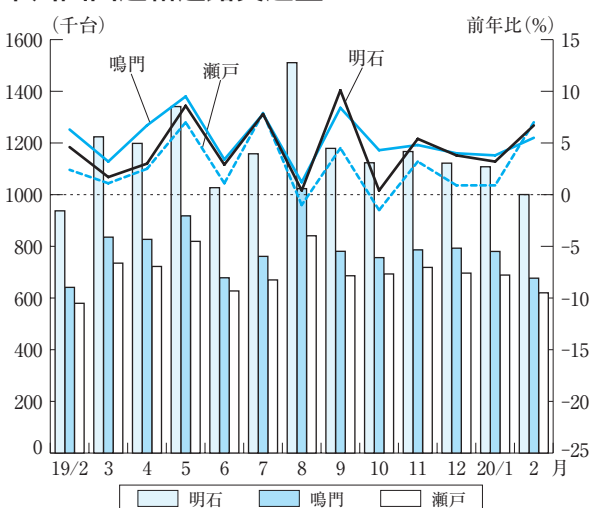
2月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、宿泊部門では中旬以降新型コロナウイルスによる影響がインバウンドや国内観光でみられはじめ需要が徐々に落ち込んだ。また下旬には、政府のイベント自粛要請をうけビジネスにも影響が広がったことから、稼働率は前年を下回った。

宴会・飲食部門も、会議・会合の中止や延期が決定されたことでキャンセルが相次ぎ、売上は前年を下回った。

なお、3月に入ると新型コロナウイルスの影響はさらに大きくなり、観光やコンベンション等の中止や延期が次々に決まるなど、足元で需要が大幅に落込んでいる。

(宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、1月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は153千人泊で、前年比4.4%増(全国平均は同9.6%増)。なお2019年1月～12月の徳島県延べ宿泊者数累計は2,374千人泊で、前年比6.7%増(全国平均は同1.0%増)となった。)

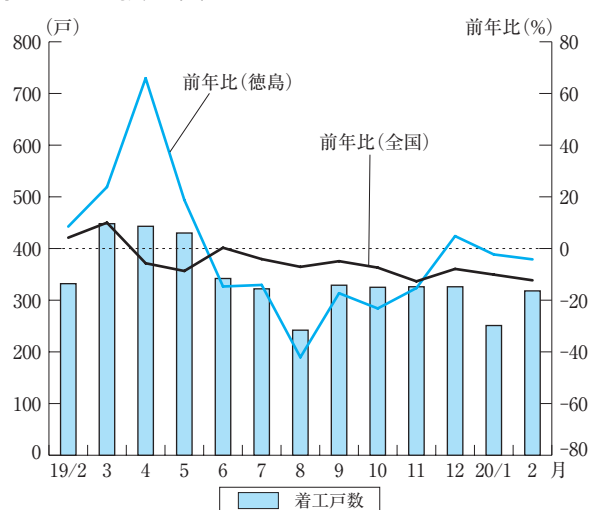
## 本州四国連絡道路交通量



資料：本州四国連絡高速道路

2月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比6.7%増、大鳴門橋は同5.5%増、瀬戸大橋は同7.0%増となった。(2019年4月～2020年2月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比4.6%増、同5.3%増、同2.8%増)

## 住宅投資

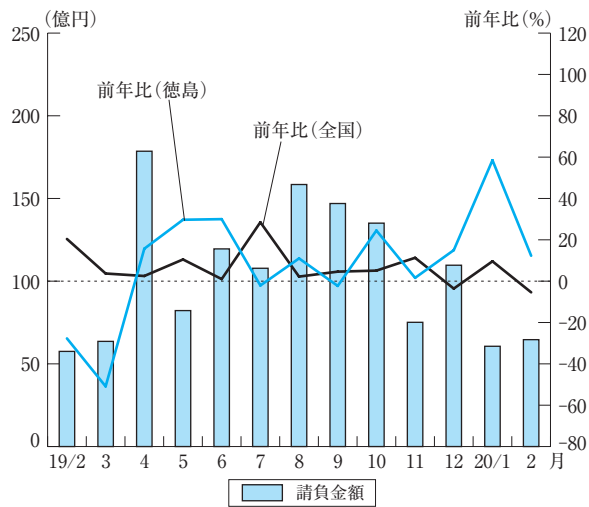


資料：国土交通省

2月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比4.2%減の318戸となった。

利用関係別では、持家は前年比6.9%増の185戸、貸家は同69.3%減の39戸、分譲は同193.8%増の94戸であった。総床面積は33,228㎡で、同11.3%増加した。

公共工事

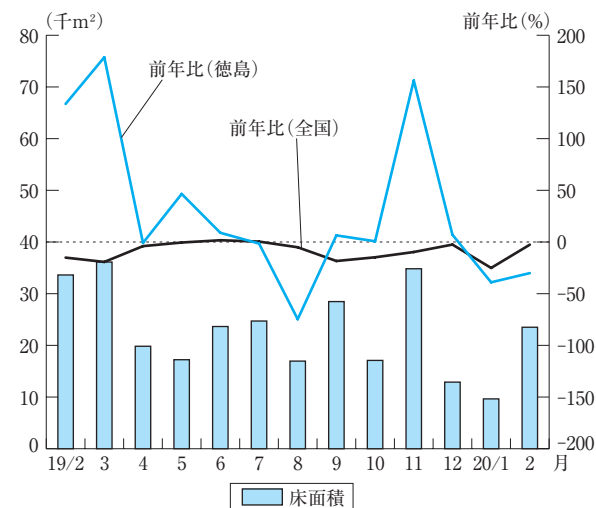


資料：西日本建設業保証(株)

2月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比43.7%減の162件、請負金額は同12.3%増の64億63百万円となった。

発注者別にみると、「県」は18億86百万円で前年比9.3%減、「市町村」は7億58百万円で同67.6%減、「国」は37億96百万円で同286.8%増、「独立行政法人等」が21百万円で同7.0%増となった。

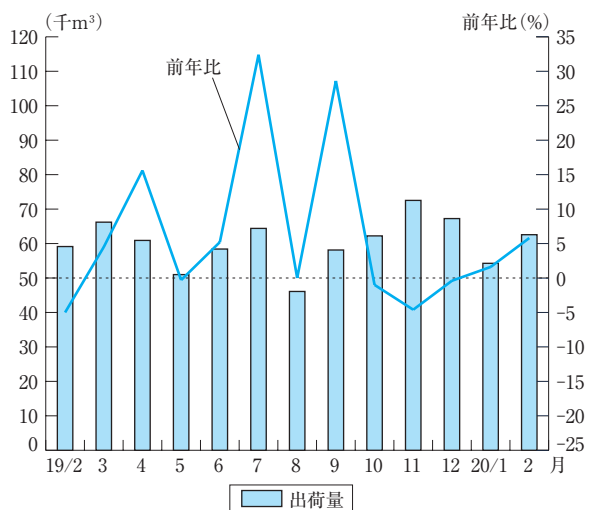
非居住用建築着工床面積



資料：国土交通省

2月の非居住用建築着工床面積(店舗、工場等)は、前年比30.1%減の23,507㎡で、工事費予定額は同18.1%増の80億3百万円となった。

生コン出荷量



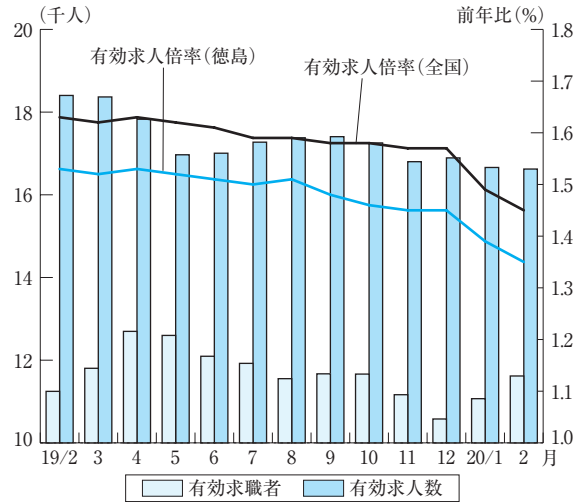
資料：徳島県生コンクリート工業組合

2月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は63千立方メートル、前年比5.8%増となった。

民需は24千立方メートルで前年比12.2%増、官公需は39千立方メートルで同2.3%増となっている。

(2019年4月～2020年2月の出荷量累計は前年比6.4%増)

雇用関連 (求人)



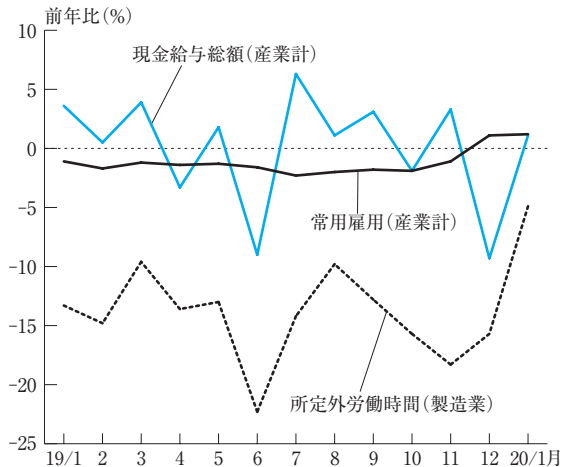
資料：徳島労働局

2月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.35倍で前月比0.04ポイント低下。原数値は、1.43倍で前年比0.21ポイント低下。有効求職者数は11,618人で前年比3.3%増加、有効求人数は16,623人で同9.7%減少。

新規求人数(一般。パートを除く)は、3,057人で前年比19.8%減少。パートの新規求人は、同11.4%減少の2,330人であった。

内訳をみると、増加したのは公務・その他等18業種中3業種のみで、医療・福祉、製造業等多くの業種で減少した。

雇用関連 (勤労統計)

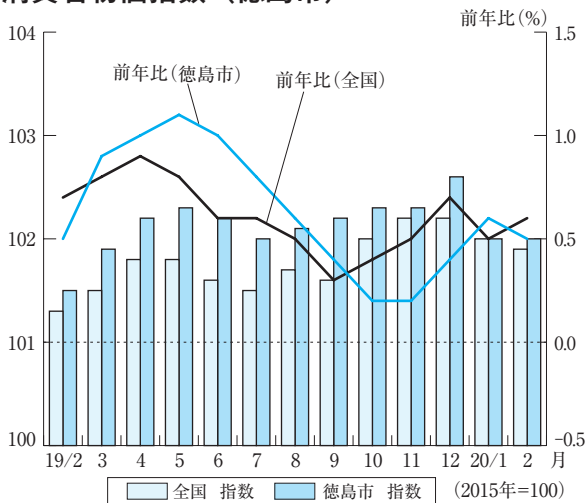


資料：徳島県統計データ課

1月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は102.8で前年比1.2%上昇、現金給与総額指数(産業計)は86.4で同1.1%上昇、所定外労働時間指数(製造業)は79.7で同4.9%低下となった。

(指数：2015年=100)

消費者物価指数 (徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

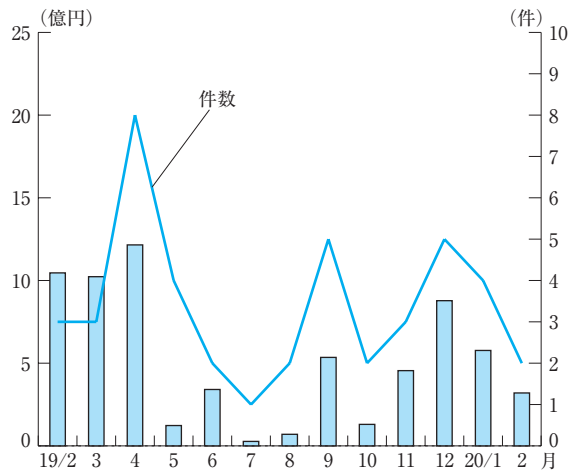
資料：総務省

2月の消費者物価指数は、102.0で前年比0.4%上昇(前月比0.1%低下)、生鮮食品を除く総合は102.0で前年比0.5%上昇(前月比0.1%低下)であった。

費目別にみると、前年比低下した費目は、教育(△3.2%)、光熱・水道(△0.6%)、教養娯楽(△0.5%)など。一方、上昇した費目は、交通・通信(2.2%)、被服及び履物(2.1%)、食料(1.7%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2015年=100)

企業倒産

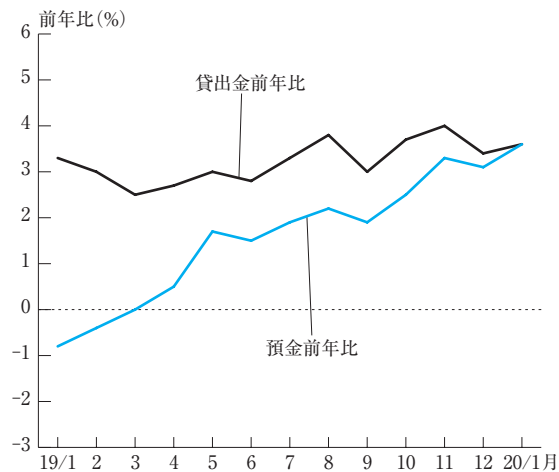


資料：東京商工リサーチ

2月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、2件で負債総額は3億20百万円であった。業種別では、製造業、情報通信業が各1件だった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、6件で負債総額は7億19百万円であった。

金融



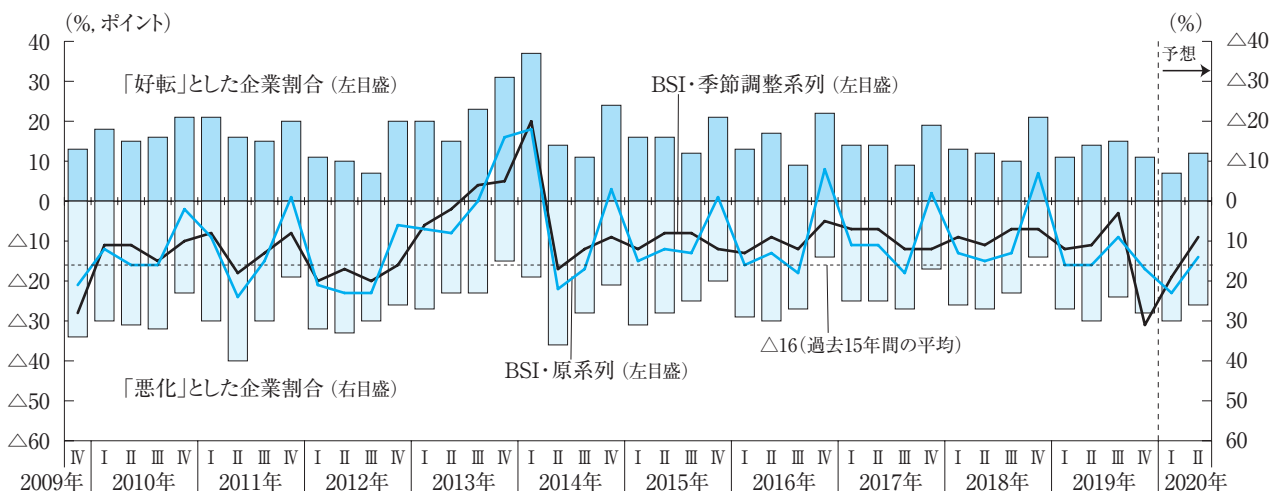
資料：日本銀行

1月の民間金融機関貸出残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比3.6%増となり、55ヵ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した（12月末1.252%→1月末1.248%、国内銀行ベース）。

預金については、前年比3.6%増となり、10ヵ月連続で前年を上回った。



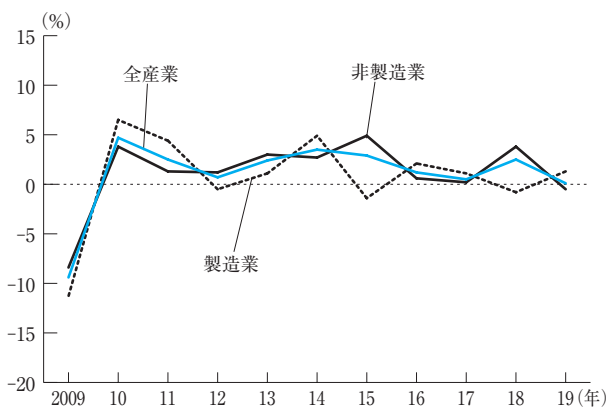
業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)



2019年10~12月期(前期→当期：△3→△31)の業況判断(季節調整値)は悪化した。また、前回調査時の予想(△27)と比べてもやや悪化している。消費税率引き上げ前の駆け込み需要による反動減に加え、暖冬や海外経済減速の影響もみられている。

なお、売上げ BSI (同：3→△17)、収益 BSI (同：△3→△18)はともに悪化した。  
(詳細は2020年2月の「第140回企業経営動向調査」参照)

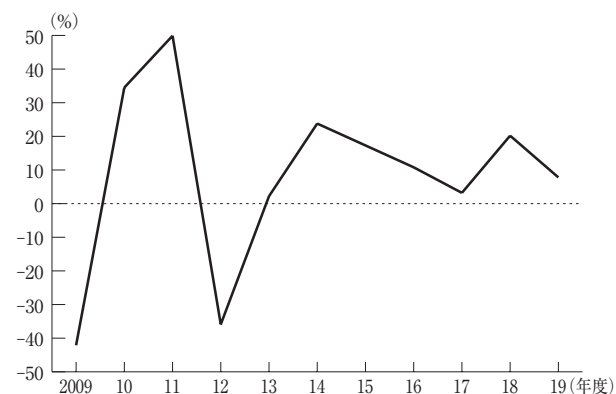
ボーナス支給動向 (同)



県内民間企業の2019年冬季ボーナス支給に関するアンケート調査によれば、平均ボーナス支給額は399,500円で、前年同期の399,200円に比べ支給額+300円、増減率+0.1%(前年同調査+10,200円、+2.5%)と、10年連続でプラスとなった。業種別にみると、製造業は+1.3%、非製造業は△0.5%と明暗が分かれ、非製造業は10年ぶりにマイナスに転じた。

(詳細は2020年1月の「経済トピックス No.133」参照)

採用動向 (同)



県内民間企業の採用動向に関するアンケート調査によると、回答企業が2020年春に計画している新卒者採用人数は770人で、2019年春の同採用実績714人に比べ、56人の増加となる見込み。2020年春の新卒者採用計画と2019年春の採用実績とを比較した増減率は+7.8%となり、前年同調査(+20.2%)を12.4ポイント下回り、増勢は鈍化したものの、7年連続のプラスとなった。

(詳細は2020年1月の「経済トピックス No.133」参照)

摘要 年月	徳島県鋳工業生産指数 2015年=100													
	鋳工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	10000	前年比 %	wt.309.7	前年比 %	wt.558.7	前年比 %	wt.2888.8	前年比 %	wt.3681.0	前年比 %	wt.247.0	前年比 %	wt.516.2	前年比 %
2015年	100.0	2.8	100.0	2.2	100.0	△ 9.1	100.0	△ 2.2	100.0	14.2	100.0	△ 8.9	100.0	0.1
2016年	97.8	△ 2.2	105.1	5.1	88.9	△ 11.1	96.4	△ 3.6	97.0	△ 3.0	111.3	11.3	95.7	△ 4.3
2017年	98.4	0.6	88.4	△ 15.9	96.7	8.8	94.4	△ 2.1	101.9	5.1	121.0	8.7	94.3	△ 1.5
2018年	102.0	3.7	100.7	13.9	101.8	5.3	88.8	△ 5.9	111.2	9.1	151.9	25.5	97.1	3.0
2019年														
2018.11	104.2	9.0	93.0	6.7	95.7	2.3	91.7	3.1	121.2	24.5	140.2	△ 4.4	97.2	1.9
12	105.1	4.8	102.6	20.7	98.8	△ 9.5	92.6	4.9	120.5	11.5	158.4	35.1	101.6	11.3
2019.1	95.3	△ 2.3	82.3	△ 12.4	100.9	0.1	90.6	1.5	96.6	△ 2.5	128.8	△ 13.5	86.9	△ 9.9
2	105.3	7.9	172.5	104.6	99.9	△ 17.4	91.0	2.0	112.7	15.3	118.1	△ 21.9	96.2	3.3
3	106.5	5.8	115.6	36.8	148.8	52.5	87.6	△ 5.7	119.8	13.7	129.6	△ 15.9	96.9	2.5
4	107.1	5.6	129.4	△ 35.4	98.6	4.6	86.7	1.3	127.4	18.7	120.1	△ 23.1	90.8	△ 3.4
5	109.9	5.9	96.0	0.1	164.7	73.1	92.2	9.7	123.3	2.1	130.3	△ 9.6	95.7	0.6
6	97.6	△ 2.8	152.3	47.5	122.8	14.0	83.2	△ 4.3	101.1	△ 4.6	124.0	△ 23.2	85.5	△ 13.6
7	100.4	1.4	112.7	26.8	112.4	20.2	89.8	6.5	98.2	△ 9.1	130.7	△ 1.8	119.4	23.7
8	91.4	△ 10.5	145.6	71.3	86.9	△ 13.9	91.7	4.0	82.8	△ 23.9	138.6	△ 10.0	89.8	△ 10.1
9	86.4	△ 16.7	77.5	△ 44.0	105.8	16.7	86.0	0.2	74.9	△ 36.0	125.0	△ 16.1	93.5	△ 4.5
10	97.9	△ 13.0	104.6	24.0	142.2	11.0	90.0	△ 5.7	88.6	△ 28.2	142.6	△ 8.3	88.5	△ 8.6
11	93.2	△ 11.7	56.1	△ 38.5	90.3	△ 9.2	89.2	△ 5.1	96.7	△ 20.7	135.4	△ 1.8	96.3	△ 2.7
12	93.2	△ 5.9	67.4	△ 30.8	76.9	△ 18.9	94.0	4.0	96.2	△ 19.8	145.0	△ 12.7	86.3	△ 14.4
2020.1	89.2	△ 6.4	138.3	68.0	119.0	17.9	81.8	△ 9.7	83.6	△ 13.4	104.8	△ 18.7	85.1	△ 2.0
2														

(注) 鋳工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鋳工業生産指数						百貨店・スーパー 販売額		専門量販店			コンビニエ ンスストア
	繊維		食料品・飲料 飼料		木材・木製品		販売額		家電大型	ドラッグ ストア	ホーム センター	コンビニエ ンスストア
	wt.99.3	前年比 %	wt.703.4	前年比 %	wt.157.8	前年比 %	百万円	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %
2015年	100.0	5.2	100.0	△ 8.3	100.0	△ 1.2	74,793	2.8	△ 7.5	5.3	△ 1.4	—
2016年	102.0	2.0	103.8	3.8	103.8	3.8	74,736	△ 0.1	△ 2.9	3.8	△ 0.4	—
2017年	96.6	△ 5.3	101.6	△ 2.1	105.7	1.8	78,147	4.6	△ 2.5	3.9	△ 0.6	—
2018年	86.5	△ 10.5	105.0	3.3	98.2	△ 7.1	81,139	3.8	△ 0.8	4.3	4.2	—
2019年							82,076	1.2	0.7	6.4	△ 0.5	—
2018.11	86.8	△ 12.1	95.3	△ 9.9	93.5	△ 10.0	6,957	3.7	△ 3.6	2.7	2.1	0.7
12	83.0	△ 17.6	96.8	△ 16.4	97.4	△ 7.2	8,494	3.3	1.2	6.1	2.1	1.7
2019.1	84.3	△ 11.8	98.7	△ 5.2	98.1	△ 4.6	6,860	0.3	△ 4.1	5.7	1.1	2.0
2	96.1	1.2	115.9	13.1	101.9	2.2	5,947	2.5	△ 4.5	5.8	1.7	2.6
3	84.6	△ 5.7	96.6	△ 20.4	100.7	△ 3.4	6,847	3.4	1.2	7.5	1.3	0.4
4	90.3	1.4	108.3	5.2	99.1	1.0	6,472	1.3	△ 2.3	6.0	△ 5.5	2.4
5	91.8	9.8	102.6	△ 3.0	97.4	△ 4.6	6,677	3.2	6.9	7.5	3.2	2.9
6	81.0	△ 4.9	105.2	3.6	93.2	△ 3.4	6,739	2.7	1.2	7.8	△ 1.3	1.8
7	86.4	5.3	113.2	4.7	98.3	1.5	6,691	△ 3.8	△ 18.2	1.8	△ 7.7	△ 2.6
8	94.0	16.0	96.9	△ 15.3	89.8	△ 10.9	7,006	2.2	24.8	7.1	6.4	0.3
9	84.0	6.1	101.6	△ 3.4	94.9	0.9	6,960	8.1	62.9	30.2	17.1	△ 1.3
10	92.3	4.5	105.0	△ 0.7	94.8	△ 1.9	6,455	△ 4.5	△ 23.9	△ 5.8	△ 14.8	3.1
11	85.8	△ 1.6	106.3	9.8	96.1	1.5	6,963	0.1	△ 7.9	3.6	△ 1.9	1.5
12	91.9	11.8	110.6	17.0	90.7	△ 4.8	8,458	△ 0.4	△ 12.6	2.0	△ 2.3	0.3
2020.1	87.6	3.9	102.4	3.8	91.6	△ 6.6	6,908	0.7	△ 6.6	2.7	1.9	△ 0.4
2												

資料出所 徳島県統計データ課 四国経済産業局

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工				公共工事保証請負			
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m <sup>2</sup>	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	台	%	台	%	戸	%	%	%	m <sup>2</sup>	件	百万円	%
2015年	14,802	△ 6.7	11,408	△ 22.7	3,802	△ 5.5	△ 0.1	△ 12.4	369,116	3,797	117,601	△ 7.2
2016年	15,481	4.6	10,102	△ 11.4	4,506	18.5	7.9	32.4	413,560	3,606	126,296	7.4
2017年	16,292	5.2	10,492	3.9	4,859	7.8	△ 1.8	15.9	427,925	3,551	121,862	△ 3.5
2018年	15,982	△ 1.9	10,914	4.0	4,335	△ 10.8	△ 3.9	△ 17.8	393,645	3,880	115,008	△ 5.6
2019年	16,005	0.1	10,963	0.4	4,122	△ 4.9	5.4	△ 13.8	373,621			
2018.11	1,332	11.9	828	15.3	385	1.0	1.6	△ 6.6	34,566	351	7,393	14.5
12	1,232	5.5	726	△ 7.8	311	△ 37.3	△ 6.0	△ 57.8	27,499	362	9,535	46.8
2019.1	1,352	1.7	925	5.6	257	△ 21.4	6.5	△ 54.4	25,680	221	3,826	△ 54.5
2	1,515	△ 1.2	1,109	4.6	332	8.5	2.4	7.6	29,846	288	5,753	△ 27.7
3	2,031	△ 5.8	1,284	△ 3.7	448	23.8	5.0	53.4	35,882	183	6,359	△ 50.9
4	1,240	9.3	952	△ 0.5	443	65.9	37.5	15.7	44,553	443	17,857	15.7
5	1,221	15.3	906	14.4	430	18.8	1.1	38.8	32,776	214	8,221	29.7
6	1,339	10.2	909	3.5	342	△ 14.7	26.1	△ 49.1	32,773	274	11,951	30.0
7	1,478	18.4	962	8.5	322	△ 14.1	38.0	△ 56.4	32,035	394	10,780	△ 2.1
8	1,217	13.2	783	8.1	242	△ 42.1	△ 19.2	△ 52.9	23,517	361	15,844	11.0
9	1,779	20.0	1,278	27.8	329	△ 17.3	△ 13.5	△ 15.4	28,416	460	14,695	△ 2.3
10	821	△ 30.7	680	△ 20.2	325	△ 23.2	△ 2.1	12.9	29,681	480	13,508	24.5
11	1,066	△ 20.0	769	△ 7.1	326	△ 15.3	△ 10.2	△ 18.2	28,075	319	7,512	1.6
12	1,024	△ 16.9	673	△ 7.3	326	4.8	3.5	△ 2.5	30,387	308	10,964	15.0
2020.1	1,193	△ 11.8	806	△ 12.9	251	△ 2.3	△ 39.7	126.3	21,784	234	6,063	58.5
2	1,292	△ 14.7	1,065	△ 4.0	318	△ 4.2	6.9	△ 69.3	33,228	162	6,463	12.3
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省				西日本建設保証(株)			

(注) 公共工事保証請負金額は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		雇用市場						常用雇用指数 (産業計)	
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	有効求職者数		有効求人数		有効求人倍率		2015年 =100	前年比 %
					人	前年比 %	人	前年比 %	倍	ポイント		
	2015年=100	%	円	%	人	%	人	%	倍	ポイント	=100	%
2015年	100.0	0.7	309,604	△ 12.0	12,255	△ 9.0	14,815	1.1	1.21	0.12	100.0	1.1
2016年	100.0	0.0	318,041	2.7	12,033	△ 1.8	16,257	9.7	1.35	0.14	101.0	0.9
2017年	100.5	0.5	296,288	△ 6.8	11,819	△ 1.8	16,634	2.3	1.41	0.06	100.8	△ 0.2
2018年	101.4	1.0	332,595	12.3	11,531	△ 2.4	17,037	2.4	1.48	0.07	102.7	1.9
2019年	102.1	0.6	324,192	△ 2.5							101.3	△ 1.4
2018.11	102.1	0.9	306,039	9.3	11,149	△ 1.3	17,249	△ 0.5	1.45	△ 0.01	102.9	2.2
12	102.2	1.1	310,823	△ 16.5	10,559	△ 0.3	17,134	0.8	1.45	0.00	100.8	0.3
2019.1	101.4	0.6	327,814	△ 12.6	10,791	△ 2.0	17,599	3.4	1.51	0.06	101.6	△ 1.1
2	101.5	0.5	255,677	△ 26.5	11,246	△ 3.0	18,403	6.1	1.53	0.02	101.2	△ 1.7
3	101.9	0.9	341,862	0.8	11,804	△ 2.0	18,367	4.9	1.52	△ 0.01	101.2	△ 1.2
4	102.2	1.0	359,374	18.7	12,697	△ 0.2	17,828	5.8	1.53	0.01	101.7	△ 1.4
5	102.3	1.1	341,548	23.6	12,599	1.2	16,968	5.5	1.52	△ 0.01	101.7	△ 1.3
6	102.2	1.0	334,880	12.5	12,095	1.2	17,006	5.1	1.51	△ 0.01	101.6	△ 1.6
7	102.0	0.8	378,542	19.5	11,923	3.2	17,273	6.4	1.50	△ 0.01	100.7	△ 2.3
8	102.1	0.6	305,535	△ 25.0	11,553	1.1	17,379	5.9	1.51	0.01	100.6	△ 2.0
9	102.2	0.4	371,968	5.3	11,670	4.1	17,406	5.7	1.48	△ 0.03	100.9	△ 1.8
10	102.3	0.2	280,553	△ 21.5	11,664	1.3	17,255	△ 1.3	1.46	△ 0.02	100.7	△ 1.9
11	102.3	0.2	280,153	△ 8.5	11,165	0.1	16,801	△ 2.6	1.45	△ 0.01	101.8	△ 1.1
12	102.6	0.4	312,393	0.5	10,578	0.2	16,893	△ 1.4	1.45	0.00	101.9	1.1
2020.1	102.0	0.6	309,430	△ 5.6	11,069	2.6	16,661	△ 5.3	1.39	△ 0.06	102.8	1.2
2	102.0	0.5			11,618	3.3	16,623	△ 9.7	1.35	△ 0.21		
資料出所	総務省				徳島労働局職業安定課						徳島県統計データ課	

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。

摘要 年月	所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量		金融関連		
	2015年 =100	前年比 %	2015年 =100	前年比 %	千人泊	前年比 %	大鳴門橋	前年比 %	実質預金 前年比 %	貸出金 前年比 %	貸出約定 平均金利 年利%
							千台				
2015年	100.0	△ 1.3	100.0	0.2	2,314.9	△ 19.3	8,945	3.7	1.4	2.4	1.697
2016年	99.0	△ 1.0	100.2	0.2	2,383.1	2.9	9,059	1.3	0.8	1.1	1.590
2017年	105.5	6.6	98.9	△ 1.3	2,298.2	△ 3.6	9,119	0.7	3.1	4.2	1.455
2018年	103.0	△ 2.4	100.1	1.2	2,224.0	△ 3.2	9,173	0.6	△ 0.2	3.4	1.344
2019年	88.1	△ 14.5	99.1	△ 1.0	2,374.0	6.7			3.1	3.4	1.252
2018.11	110.8	3.7	86.7	2.1	200.2	△ 0.5	751	1.3	0.1	3.6	1.359
12	107.4	△ 4.3	185.2	4.5	164.3	2.4	762	0.0	△ 0.2	3.4	1.344
2019.1	83.8	△ 13.3	85.5	3.6	146.4	15.6	752	4.1	△ 0.8	3.3	1.341
2	89.2	△ 14.8	82.9	0.5	148.2	6.7	641	6.3	△ 0.4	3.0	1.336
3	96.6	△ 9.6	88.9	3.9	194.4	△ 6.5	836	3.2	0.0	2.5	1.322
4	94.6	△ 13.6	84.4	△ 3.3	215.0	10.6	827	6.7	0.5	2.7	1.310
5	85.8	△ 13.0	85.5	1.8	241.0	15.1	918	9.5	1.7	3.0	1.303
6	82.4	△ 22.3	122.7	△ 9.0	148.9	△ 3.5	678	3.4	1.5	2.8	1.292
7	81.8	△ 14.2	126.9	6.3	189.7	7.2	761	7.8	1.9	3.3	1.282
8	86.5	△ 9.8	85.8	1.1	275.4	3.6	1,023	1.2	2.2	3.8	1.279
9	87.2	△ 12.8	86.1	3.1	189.2	5.4	781	8.4	1.9	3.0	1.277
10	87.8	△ 15.7	82.9	△ 1.9	236.4	14.8	756	4.3	2.5	3.7	1.270
11	90.5	△ 18.3	89.6	3.3	221.5	10.6	786	4.8	3.3	4.0	1.265
12	90.5	△ 15.7	168.0	△ 9.3	168.0	2.3	793	4.0	3.1	3.4	1.252
2020.1	79.7	△ 4.9	86.4	1.1	152.8	4.4	780	3.8	3.6	3.6	1.248
2							677	5.5			
資料出所	徳島県統計データ課				国土交通省		本州四国連絡高速道路		日本銀行		

(注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。  
 (注) 延べ宿泊者数は、2018.12までは確定値、2019.1以降は第2次速報値。  
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。  
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出残高は、国内銀行(ゆうちょ銀行除く)・信金ベース。  
 (注) 実質預金、貸出残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。  
 (注) 貸出約定平均金利は、国内銀行(ゆうちょ銀行除く)の県内店舗における貸出金利を貸出金残高(未残)で加重平均したもの。

摘要 年月	手形交換状況						企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	手形交換高			不渡手形								
	枚数 千枚	金額 百万円	前年比 %	枚数 枚	金額 百万円	前年比 %	件数 件	金額 百万円	前年比 %	件数 件	金額 百万円	前年比 %
2015年	356	368,609	△ 10.6	178	156	△ 42.5	45	11,109	131.6	195	1,751	△ 8.3
2016年	333	342,429	△ 7.1	163	92	△ 41.0	32	4,972	△ 55.2	212	1,685	△ 3.8
2017年	307	309,479	△ 9.6	193	143	56.0	34	5,789	16.4	231	2,293	36.1
2018年	281	287,748	△ 7.0	129	120	△ 16.2	33	4,491	△ 22.4	185	1,493	△ 34.9
2019年	279	284,098	△ 1.3	138	101	△ 16.0	35	4,414	△ 1.7			
2018.11	23	21,501	△ 7.1	21	19	△ 44.9	2	70	△ 83.7	14	42	△ 73.0
12	19	17,300	△ 11.0	8	4	160.9	4	82	△ 87.4	8	27	△ 87.9
2019.1	26	27,992	△ 11.5	25	12	△ 62.2	5	559	△ 12.1	15	63	△ 67.5
2	22	23,598	△ 1.9	7	17	4.5	3	1,046	2,888.6	19	151	121.4
3	18	18,084	△ 4.5	26	36	10,504.4	3	1,023	△ 41.5	4	4	△ 87.0
4	21	22,740	△ 6.1	45	24	—	8	1,215	715.4	33	366	△ 3.2
5	28	29,688	△ 9.4	36	19	98.7	4	123	△ 28.9	27	355	64.9
6	18	17,148	△ 7.7	18	20	1,523.1	2	341	424.6	41	256	24.8
7	27	31,083	1.9	21	38	4,754.5	1	27	△ 89.4	24	129	208.0
8	17	16,427	△ 30.8	9	61	375.5	2	70	△ 30.0	11	125	△ 15.1
9	24	27,607	67.9	3	23	124.0	5	535	3,466.7	10	53	△ 71.0
10	22	21,282	△ 24.2	10	26	58.6	2	130	△ 88.8	12	95	142.4
11	16	13,843	△ 35.6	4	7	△ 64.9	3	455	550.0	16	128	208.4
12	22	21,942	26.8	52	59	1,571.3	5	878	970.7	15	58	115.7
2020.1	24	26,598	△ 5.0	47	57	387.6	4	577	3.2	26	254	303.9
2	16	15,895	△ 32.6	27	15	△ 10.1	2	320	△ 69.4	16	175	15.9
資料出所	徳島県銀行協会						東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 保証協会代位弁済は年度。